

3 漁業・海業（うみぎょう）の振興

■海業振興事業補助金

【農林水産業費】（継続）30万円
（農林水産環境部 海業水産課）

京丹後市の豊かな海、海岸、漁港の魅力溢れる資源を活かした漁村振興および漁村地域の活性化を図るため、漁業者等で組織する団体に対し、地元で獲れた水産資源の有効活用を推進する海業の取り組みを支援します。



平成23年度に
間人底曳網漁業女性の
会が商品開発した
『沖鯉のふりかけ』

海業

従来の漁業だけでなく、海や漁村の資源を活かした観光、スポーツ、教育、文化事業等を包括した産業を指す用語です。

漁港施設の長寿命化と更新コストの縮減を図ります

■水産基盤ストックマネジメント事業

【農林水産業費】（拡充）4,300万円
（農林水産環境部 海業水産課）

老朽化した漁港施設の長寿命化と更新コストの縮減を図るため、漁港施設の機能診断や機能保全計画を策定して保全工事を行う事業です。

今年度は昨年度に策定した機能保全計画に基づき浅茂川漁港の保全工事を実施するとともに、浜詰漁港と間人漁港の機能保全計画を策定します。



今年度保全工事予定の浅茂川漁港南防波堤

4 商工業の振興

経営の安定を支援します

■商工業経営安定利子補助金

【商工費】（継続）9,000万円
（商工観光部 商工振興課）

市内の事業者が、事業経営に必要な運転資金や設備資金を借り入れ、その返済にあたり負担した利子を対象に、利子補給金を交付します。

対象となる融資は、京都府中小企業制度融資、京

丹後市商工業振興融資、政府系金融機関による商工融資で、借入利率 1.5%を超えた分（ただし、最大で 4.0% までの 2.5%）を補給します。



■信用保証料補助金

【商工費】（継続）4,800万円
（商工観光部 商工振興課）

市内の事業者が、事業経営に必要な運転資金や設備資金を借り入れる際に負担する信用保証協会への保証料を対象に補助金を交付し、支援します。

○補助限度額：

1 企業につき 1 年度 40 万円



■商工業支援補助金

【商工費】（継続）512万円
（商工観光部 商工振興課）

市内商工業の活性化と雇用機会の拡大のために、市内の方が行う起業、空き店舗の活用、新商品開発などの新たな取り組みを支援します。



また、山陰海岸ジオパークが世界認定されたことを受け、ジオパークに関連した土産物などの商品開発についても支援します。

■丹後ファッションウィーク開催委員会補助金

【商工費】（継続）450万円
（商工観光部 商工振興課）

織物関連団体、丹後 2 市 2 町および京都府で組織する「丹後ファッションウィーク開催委員会」が、「丹後織物」の認知度向上、丹後産地の競争力の強化などを目的に実施する事業に対し支援を行い、織物関連産業の活性化を推進します。



首都圏での販路開拓活動

【平成 24 年度 事業の概要】

○販路開拓事業・・・首都圏における丹後産地の総合素材展(単独展示商談会)の開催

- 海外販路開拓事業・・・海外における丹後織物の展示商談会の開催および企業訪問活動
- 産官学連携事業・・・関西圏のファッション関連校と連携した、将来顧客となる学生へのテキスタイル教育を通じた丹後織物のプロモーション活動
- 丹後織物製品開発・販売促進事業・・・東京の女子美術大学と連携した、丹後織物を使った製品開発とそのプロモーションおよび販売促進活動

学生の斬新なアイデアから新たなビジネスを創造

■起業アイデアコンペティション開催事業

【商工費】（継続）111万円
（商工観光部 商工振興課）

連携・協力に関する包括協定を締結している京都工芸繊維大学をはじめ、京都府立大学、京都府立医科大学、京都産業大学、京都ノートルダム女子大学の学生を対象に、京丹後市の地域資源（自然、文化、生産物など）と学生の英知を融合させた斬新な起業アイデアを募集し、優秀なアイデアを表彰します。また、これまで入賞したアイデアの事業化も積極的に進めていきます。



起業アイデアコンペティション

■産学連携共同研究等促進事業費補助金

【商工費】（継続）100万円
（商工観光部 商工振興課）

大学との「共同研究」や「委託研究」に取り組み、新商品や新サービスの開発、新技術の導入などによる事業の高付加価値化を図る市内の中小企業を対象に、大学に支払う費用の一部を支援します。これにより産学連携による技術・経営の革新を推進し、事業と雇用の継続・発展を図ります。
（補助率：1 研究あたり補助対象経費の 2 分の 1、補助限度額：50 万円）

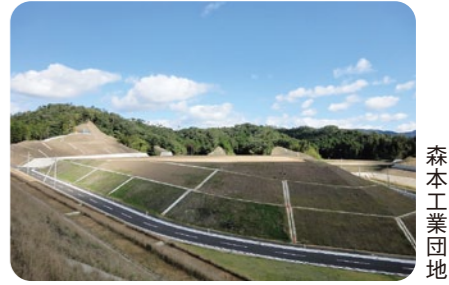


■工場用地造成事業特別会計繰出金

【商工費】（継続）1億9,580万円
（商工観光部 産業雇用総合振興課）

若者の定住促進と新規雇用の創出、地域経済の活性化のため、京丹後市発足後初の工業団地として造成整備された森本工業団地の造成事業に伴う借入金償還費用を一般会計から繰り出すものです。

国内の経済情勢は依然不安定な中にありますが、早期の販売、企業進出・立地が図られるよう積極的に取り組みます。



森本工業団地

5 観光の振興

■観光協会補助金

【商工費】（拡充）3,296万円
（商工観光部 観光振興課）

京丹後市観光協会は、本市の観光振興を進めるため、各種事業の企画、立案、運営にあたり、観光事業者等との連絡調整、連携を行っています。観光客の誘致活動、各種メディアや旅行者への情報提供、観光案内、ジオツーリズム、インバウンドの推進等、地域一体となった観光を推進するため、京丹後市観光協会の諸活動を支援します。

ジオツーリズム

地形、地質、景観など、自然の資源を対象として行われる観光です。

インバウンド

外国人旅行者を日本へ誘致することと、その受け入れを指す用語です。



こっぺちゃん

■観光サインの製作

【商工費】（継続）505万円
（商工観光部 観光振興課）

平成 17 年度に京丹後市観光サイン（観光案内看板）整備計画（第 1 次）を策定し、サインの形状・色彩等の統一を図り、新設、改修、撤去等を行ってききましたが、まだ十分ではないため、昨年度に策定した第 2 次観光サイン整備計画に基づき、観光サインを設置し、観光客などに対する利便性の向上と本市のイメージアップを図ります。

計画的に整備をすすめる観光看板

